

# 製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名:	インクカートリッジ BJI-405 M
製品コード	3523A006
会社名:	キヤノンファインテック株式会社
住所:	〒341-8527 埼玉県三郷市谷口 717
問合せ先:	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 製品安全推進担当
住所:	〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6
電話番号:	03-6719-9729
MSDS 番号	ICMS-A-032

## 2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

一般名: \_\_\_\_\_

成分及び含有量:

成分	重量%	化学特性 (分子式)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS 番号
ジエチレングリコール	20-30	C <sub>4</sub> H <sub>10</sub> O <sub>3</sub>	(2)-415(化審法)	111-46-6
水	60-80	H <sub>2</sub> O		7732-18-5

危険有害成分:

ジエチレングリコール

## 製品安全データシート

---

### 3. 危険有害性の要約

---

**最重要危険有害性:**

なし

**特定の危険有害性:**

データなし

**主要な徴候:**

**吸入:** 通常の使用条件下での悪影響は予想されない。  
ジエチレングリコールに過度に暴露すると、頭痛や吐き気、めまい、嘔吐、  
眠気、咳を起こす可能性がある。

**経口:** ジエチレングリコールを飲み込むと、吐き気や眠気、めまい、嘔吐、腹痛、  
頭痛、倦怠感、下痢を起こす可能性がある。  
反復又は長期間摂取すると、腎臓、肝臓に損傷を与えることがある。

**目:** わずかに刺激性があるかもしれない。

**皮膚:** わずかに刺激性があるかもしれない。  
(セクション 11 参照)

**慢性影響:** 情報なし

**分類の名称(分類基準は日本方式):**

分類基準に該当しない

---

### 4. 応急措置

---

**吸入した場合:**

症状があれば、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の助言を得ること。

**皮膚に付着した場合:**

石鹼を使い、水でよく洗浄すること。

刺激が残る場合は、医師の助言を得ること。

**目に入った場合:**

ほどよく温かい、穏やかな流水で5分間洗浄すること。

刺激が残る場合は、医師の診察を受けること。

**飲み込んだ場合:**

口をすすがせる。コップ1、2杯の水を飲ませる。

刺激や不快感が生じた場合は、直ちに医師の助言を得ること。

**医師に対する特別注意事項:**

なし

## 製品安全データシート

---

### 5. 火災時の措置

---

**消火剤:**

二酸化炭素、水、泡消火剤、粉末消火剤

---

**不適切な消火剤:**

なし

---

**火災時の特定危険有害性:**

なし

---

**特定の消火方法:**

なし

---

**消火を行う者の保護:**

消火作業の際には必要に応じ保護具を着用する。

---

**危険な燃焼生成物:**

一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物

---

---

### 6. 漏出時の措置

---

**人体に対する注意事項:**

眼や皮膚、衣服に付かないようにする。

取り扱い後は完全に洗浄する。

---

**環境に対する注意事項:**

下水や地表水、地下水へ流出させない。

---

**除去方法:**

濡れた布や紙で拭き取る。

大量の場合は砂に吸収させる。

---

# 製品安全データシート

## 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い:**

技術的対策:	なし
注意事項:	なし
安全取扱い 注意事項:	適切な換気を行うこと。 眼や皮膚、衣服に付かないようにする。 もし付いた場合は、速やかに洗浄すること。

**保管:**

保管条件:	日光を避け、涼しいところに保管。 子供の手の届かないところに置くこと。
容器包装材料:	適用外(本製品は、他の容器包装へ移し変えて保管することを意図されていない。)

## 8. 暴露防止及び保護措置

**設備対策:**

大気中の濃度を許容濃度以下にするために通常の換気を行うこと。

ジエチレングリコール

DFG MAK 10ppm, 44mg/m<sup>3</sup>

製品:	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV
_____	_____	_____	_____

**成分:**

成分:	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV
ジエチレングリコール	設定なし	設定なし	設定なし

**保護具:**

呼吸器の保護具:	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要	_____
目/顔の保護具:	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要	_____
皮膚の保護具:	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要	_____

## 製品安全データシート

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理的状態:

形状/色: マゼンタ液体

臭い: 微臭

pH: 5.0-8.0

## 物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲:

沸点/範囲(°C): 100°C

融点/範囲(°C): -20°C

分解温度(°C): データなし

引火点(°C): &gt;124°C(推定値)

発火点(°C): &gt;229°C(推定値)

爆発特性: なし

酸化性: なし

蒸気圧: データなし

蒸気密度: データなし

密度/比重: 1.05(20°C)

## 溶解性:

水溶性: 可溶

脂溶性: データなし

オクタノール

/水分配係数: データなし

蒸発率: 60 - 80%

## 10. 安全性及び反応性

安定性: 安定 不安定特定条件下で生じる  
危険な反応: なし

避けるべき条件: なし

避けるべき材料: 酸、塩基、酸化剤、還元剤

有害な分解生成物: 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物

## 製品安全データシート

### 11. 有害性情報

#### 急性毒性:

吸入: データなし

経口: データなし

ジエチレングリコール: LDLo(経口-ヒト)=1000mg/Kg

LD50(経口-ラット)=12565mg/Kg

経皮: データなし

#### 局所効果:

目: データなし

ジエチレングリコール: 軽度の刺激(ラビット)

皮膚: データなし

ジエチレングリコール: 軽度の刺激(ヒトおよびラビット)

#### 感作性:

データなし

#### 慢性毒性・長期毒性:

データなし

#### 発がん性:

国際がん研究機関(IARC)、米国国家毒性プログラム(NTP)、米国労働省安全衛生局(OSHA)及び EU 指令 67/548/EEC 付属書Iに記載されている  
人に対する発がん物質やその疑いのある物質は使用していない。

#### 変異原性:

Ames Test : 陰性(菌種: サルモネラ菌)

#### 生殖毒性:

データなし

#### その他:

なし

## 製品安全データシート

---

### 12. 環境影響情報

---

移動性:

データなし

---

残留性/分解性:

データなし

---

生体蓄積性:

データなし

---

生態毒性:

データなし

---

その他の有害性:

データなし

---

---

### 13. 廃棄上の注意

---

廃棄方法:

国の法律や地方自治体の条例に従うこと。

---

---

### 14. 輸送上の注意

---

国際規制:

海洋汚染物質  
(IMDGコード): 該当しない

---

国連分類: 該当しない

---

国連番号: 該当しない

---

国連輸送品目名: 該当しない

---

国連包装等級: 該当しなし

---

特別な注意: なし

---

---

### 15. 適用法令

---

労働安全衛生法: 通知対象物: 該当しない

---

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法): 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) 第一種/第二種指定化学物質: 該当しない

---

毒物及び劇物取締法: 該当しない

---

消防法: 可燃性液体類(2m<sup>3</sup>以上の場合)

---

---

### 16. その他の情報

---

なし

---

## 製品安全データシート

### 参考文献:

- ・米国 労働省, 29CFR Part 1910
- ・米国 環境保護局(EPA), 40CFR Part 372
- ・米国 消費者製品安全委員会(CPSC), 16CFR Part 1500
- ・米国産業衛生専門家会議(ACGIH), Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices
- ・米国 保健福祉省 国家毒性プログラム(NTP), Annual Report on Carcinogens
- ・世界保健機構(WHO) 国際がん研究機関(IARC), IARC Monographs on the Evaluation on the Carcinogenic Risk of Chemicals to Humans
- ・ドイツ学術振興会(DFG), List of MAK and BAT Values
- ・EU 指令 76/769/EEC, 88/379/EEC
- ・EU 規則(EC)2037/2000, (EEC)2455/92

### 略語:

EU : European Union

OSHA PEL : Occupational Safety and Health administration (米国労働安全衛生局)

で定めた Permissible Exposure Limit (許容暴露限度値)

ACGIH TLV : American Conference of Governmental Industrial Hygienists (米国産業衛生

専門家会議) で定めた Threshold Limit Values (許容濃度値)

DFG MAK : Deutsche Forschungsgemeinschaft (ドイツ学術協会) で定めた Maximale

Arbeitsplatzkonzentrationen ; Maximum Concentration at the workplace (作業場

における最高(許容)濃度)

TWA : Time Weighted Average (時間加重平均)

IARC : International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関)

NTP : National Toxicology Program (USA) (米国国家毒性プログラム)

OSHA : Occupational Safety and Health Act. (米国労働安全衛生法)

本製品安全データシート(MSDS)は、作成時における最新の資料、情報、データに基づいて作成したものであり、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。

尚、MSDSの注意事項は、通常の使用条件において適用されるものです。特殊な取り扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。

本MSDSは、その記載事項を保証するものではありません。

発行日付 : 1996年10月29日

改定日付 : 2008年4月21日